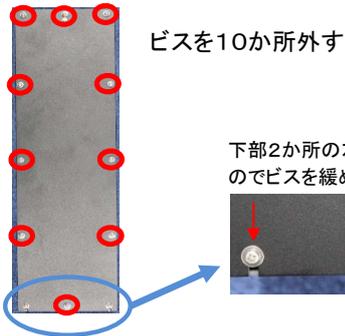


ワイパー・ウォッシャー付屋外ドームハウジング 取付方法

ワイパーのみの場合は、STEP4 へお進み下さい。

STEP 1 ウォッシャーボックスに付属のコネクターを取り付ける。

a) ボックスの両側の蓋を開ける。



ビスを10か所外す

下部2か所の左右は、切欠きがありますのでビスを緩めて蓋を上へスライドさせて下さい。



(付属品コネクター)

b) ウォッシャーボックス下部の開口部へそれぞれコネクターを取り付ける。



内側、ナットで固定する



STEP 2 ウォッシャーボックスを取り付ける。(壁面・ポール)

上



下

壁面へ取付の際は、ボックス背面8カ所の穴を利用してアンカーやボルト等でしっかりと固定して下さい。

オプション金具、A-BK3/A-BK3S への取付方法 ※この取付方法は、一例です。

ウォッシャーボックスの取付には、A-BK3/3Sが2個必要になります。

上部用A-BK3/3Sを適度な高さに取り付ける。



A-BK3/3Sの取付に関しましては、付属の取扱説明書をご参考下さい。



ボックス背面下部に別のA-BK3/3Sを、仮止めしておく。



最初に取り付けておいたA-BK3/3Sへ取り付ける。

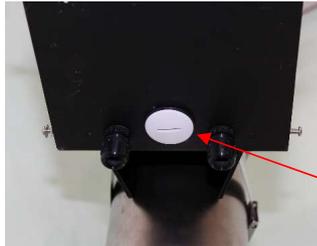


内部8カ所のボルトをしっかりと固定する

仮止めしていたA-BK3/3Sにステンレスバンドを巻き付ける。

STEP 3 ケーブルを配線する。

ケーブルの入線口は、2カ所あります。



ボックス底部の中央部
(サイズ: φ27)

ケーブル入線口



※オプション品 補充用チューブの接続方法



・補充用/ドレイン用は、左右どちらでも問題ありません。

・ラベルが付いているチューブをボックス内へ入れて下さい。

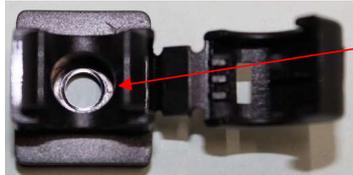


引き込んだチューブは、タンク上部の給水口にそれぞれ接続して下さい。



チューブ管の固定をする。

・壁面設置の場合、サドルをご使用下さい。



サドル中央にビスを打ち、管をはめ込んで蓋をして下さい。

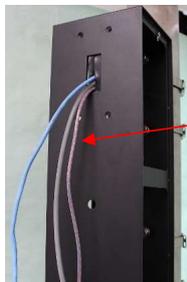


ポールに取付の場合は、ステンレスバンドをご使用下さい。



締め過ぎにご注意下さい。
(締め過ぎると、中のチューブが潰れてしまいます。)

STEP 4 壁面金具を、取り付ける。(※ウォッシャーボックスへ取付の場合)
 ウォッシャーボックス以外への取付は、取扱説明書「P7～P12」をご参考下さい。

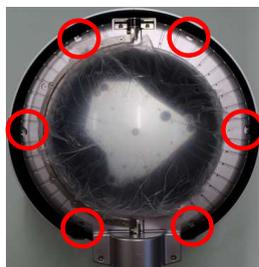


付属のボルトで4点留め

ウォッシャータンクへの接続ケーブルはハウジング内に付属しております。(赤・黒)



壁面金具を取り付けたら、本体の取付準備をします。
 本体カバーを開け、中のカメラ取付金具を外す。



6か所のビスを緩める



6か所すべて緩めたら、カバー部分を横にスライドさせて下さい。



外す

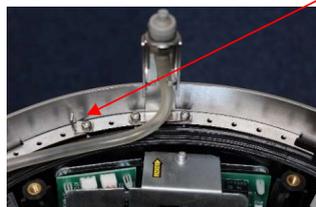


※収納するカメラによりハウジングの仕様・金具は、異なります。

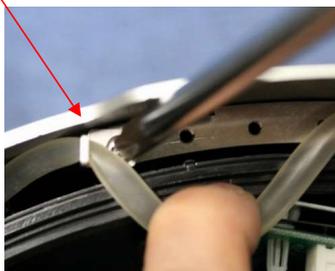


取り外しましたカバーは傷がつかない様
 ご注意下さい。

ウォッシャー付 の場合
 ウォッシャー付 の場合ノズルの取付



チューブは動かない様に引っ掛け金具で固定して下さい。



ノズルは、本体FRONT部分に取り付けます。ビス2点で取り付けます。
 (どこでも取付可能です。)

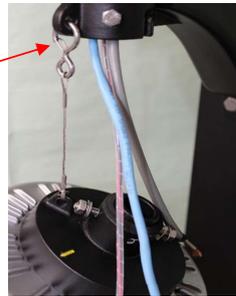
STEP 5 ハウジング本体を取り付ける。



付属の落下防止ワイヤー



壁面金具へ引っ掛けてから
ハウジング本体へ入線して下さい。



本体上部金具へ付属のワイヤーを巻き付ける。



壁面金具と接合させたら、二重安全ビスを
忘れないようご注意ください。



コネクターのナットを外し、開口部に
チューブを入れて下さい。

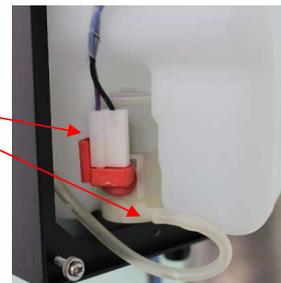


内側でナット締めして下さい。

チューブを接続したら、ウォッシャー液を入れます。



タンクにそれぞれを
接続して下さい。

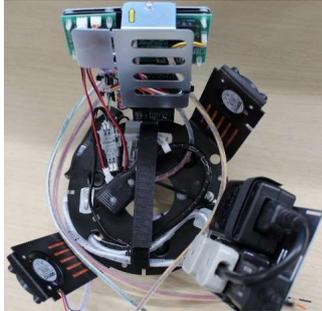


STEP 6 ハウジング内の端末処理を行う。

a)電源ケーブルの接続

AC100V 仕様

電源配線は、1本になります。



②

- ①ウォッシャー用DC12Vアダプター
- ②ファイバー用DC12Vアダプター
- ③ハウジング本体、ファン・ヒーター用AC100Vコンセント

(※ファイバーのみの仕様の場合、①は付いておりません。)

③

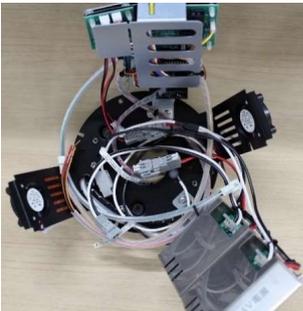


AC100 出力コンセント
(カメラ電源用)

AC100V 入力
(結線方法は、取扱説明書、P18参照)

AC24V 仕様

電源配線は、2本になります。
(ファイバーのみの場合は、1本になります。)



AC24V-DC12Vコンバーター (A-PS2412)



下段

ウォッシャー用電源ユニット(DC12V出力)
(※ファイバーのみの仕様の場合は、付いておりません。)

上段

ファイバー・ハウジング本体、ファン・ヒーター用電源ユニット(DC12V出力)



それぞれのコネクタにAC24Vを入力してください。

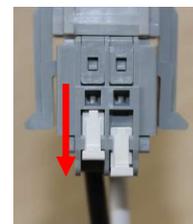
コネクタへの接続方法



白い部分を押し



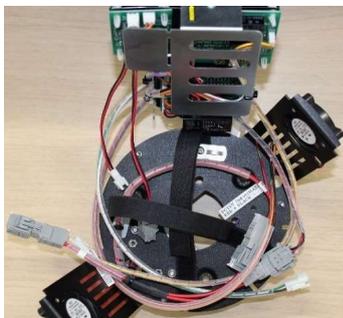
ケーブルを入れる



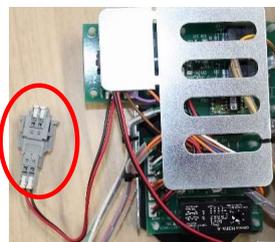
ケーブルを奥まで押し込んだら白いツメを戻す

DC12V 仕様

電源配線は、2本になります。
(ワイパーのみの場合は、1本になります。)

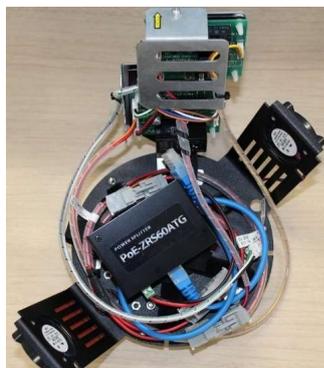


ワイパー・ハウジング本体、ファン・
ヒーター用電源入力コネクタ
※1A以上のDC12V電源
をご使用下さい。



ウォッシャー用電源入力コネクタ
※3A以上のDC12V電源を
ご使用下さい。

PoE+給電型仕様 ※ワイパーのみ可能な仕様です。

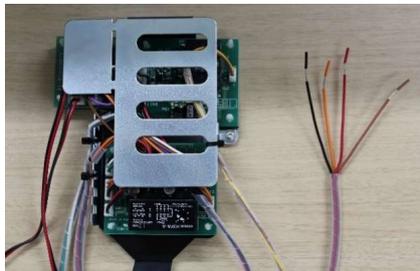


ハウジング内蔵のスプリッターへ引き込んだLANケーブル
を端末処理後(コネクタ処理後)、INへ接続して下さい。



OUT出力から出ております付属の
青ケーブルをカメラ入力へ接続
して下さい。

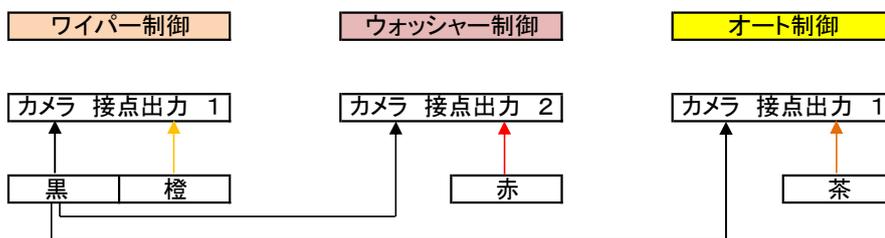
b) 制御ケーブルの接続



制御ケーブル

黒	GND
橙	ワイパー
赤	ウォッシャー
茶	オート

接点入力は、**無電圧**接点になります。



(※GNDケーブル(黒)は1本なので出力を2つ使用する場合、GND同士を接続して下さい。)

ワイパー

- ・1回の接点入力で、5回(2往復半)動作します。(動作回数の変更は出来ません。)

ウォッシャー

- ・1回の接点入力で、0.5秒噴射します。(噴射時間の変更は出来ません。)

オート

- ・1回の接点入力で、ウォッシャー0.5秒噴射後ワイパー5回動作致します。(タンク満タン時、約220回使用可能)

注意事項

- ・ワイパーの動作中は、新たな接点が入ってもカウント致しません。連続でご使用されたい場合は、動作終了後に再度接点入力して下さい。
- ・オート制御をご使用されている場合はウォッシャー液の減りは早いのでご注意ください。ウォッシャー液が入っていない場合でもワイパーは動きますが、タンク内の液が空のままご使用を続けるとモーターが破損致します。

その他

- ・ワイパー・ウォッシャーの制御方法は、基本的にはハウジングに収納されるネットワークカメラの出力を利用して動作させますが、機種によっては出力が無いカメラもあります。その場合は、配線を1本(制御ケーブル、2芯以上)増やして頂く必要があります。

STEP 7 カメラ本体を付属の鉄板に取付、カバーを締める。

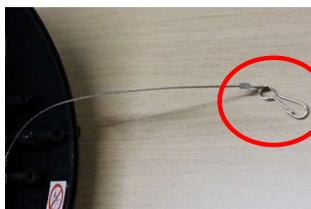
※カメラによっては、制御ケーブルを接続する前に鉄板に取り付けるものもあります。
作業をされやすい方法で行って下さい。



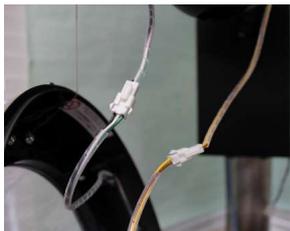
先に取り外した鉄板にカメラを取付
ハウジング内へ固定して下さい。

※収納カメラにより左記の金具(鉄板)は異なります。

カバー部に付いております落下防止ワイヤーをハウジング本体金具に引っ掛けて下さい。



2種のコネクタを接続してカバーを締めます。



ケーブルが下に落ちてこない様、金具の裏に押し込んでください。

カバーを付けて、ビス留めして下さい。



注意:ビスの締め付けトルクにご注意下さい。

(目安と致しましては、プラワッシャーが、ゴムワッシャーをほんの少し押し潰す程度で十分です。)



ウオッシャーノズルの調整



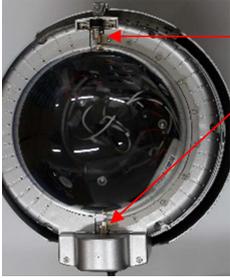
ビスを緩めて頂ければ上下自由に
動かせます。



※ノズルを出し過ぎますと、映像に映り込みますのでご注意下さい。

ワイパーブレード 交換手順

Step 1 ワイパーアームを外す。



2点のネジを外し、ワイパー
本体を取り外して下さい。



注意: 本体軸とアーム部分の間にビス落下防止ワッシャー(四角のプラスチック板)
も付いておりますので落とさない様ご注意ください。

(* 紛失してしまった場合、キットの付属にもありますのでご使用下さい。)

Step 2 アーム部分のビス(10箇所)を外す。



ビスを外すと5つの部品
に分かれます。



5つの部品上から
アーム(B)
ブレード
ビス落下防止板(プラスチック板)
アーム(A)
ビス(10個)

Step 3 ワイパーアームを組み立てる。



* 1) アーム(A)にビスを入れ反対側でプラスチック板に
ハメ込みます。(10か所すべて)

* 2) 10か所のビスに交換ブレードをハメ込みます。
(ブレードに表・裏はありません。)

* 3) アーム(B)を当て10か所を均等に締めて下さい。

注 強く締め過ぎますと、ビス・ブレードが破損する
恐れがありますので適度なトルクをお願い致します。

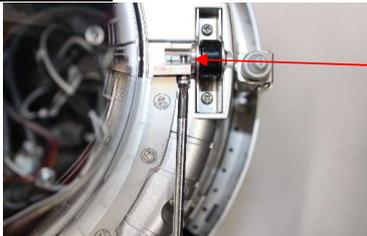
* 2)



* 3)



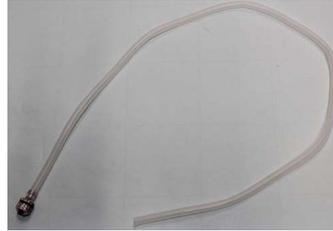
Step 4 ワイパーブレードを本体に取付



外した時と同じ様に本体軸へ取付けて下さい。
プラスチック板も一緒に挟んで下さい。

補充用チューブ(A-WTUBE7M/15M) 接続方法

Step 1 付属のチューブに、給油口金物を接続する。



チューブの穴に、押し込んでください。

Step 2 ハンドポンプ本体へチューブを接続する。



タンクからのチューブを接続する。

Step 3 給油口を液に入れ、ポンプを回しタンクへ補充する。



予備接続金具



付属でチューブ連結用金物があります。補充時に、チューブの太さが合わず空気が漏れてしまい補充が出来ない場合は、こちらを接続し、補充して下さい。

